



《文責》校長：佐野 淳



謹んで新春のお慶びを申し上げます

遅くなりましたが、2024年(令和6年)の幕開けに際し、一言ご挨拶申し上げます。旧年中、保護者・地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に対し、多くの御支援・御協力を賜り、誠に有り難うございました。本年も、校訓「自主・協力」、行動目標『時を守り 場を整え 礼を正す』のもと、子どもたちにとって安心安全で充実した日々を送れる教育活動をしっかりと展開していきたいと存じます。変わらぬ御支援・御協力の程、よろしくお願いたします。

<1/9(火) 3学期始業式～『校長先生の話』～>

では、いつものように朝のあいさつをしましょう。おはようございます！

まず最初に、元日から能登半島地震で被災に遭われた方々へのお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復興を祈念したいと思います。1/16(火)には本校で避難訓練が行われます。今回の出来事をしっかりと受け止め、より一層の真剣な態度で訓練に臨んでほしいと思います。

さて、いよいよ学年最終の3学期を迎えました。この期間は各学年のまとめを行うとともに、4月からの新しいステージへの準備の期間でもあります。一人ひとりが自身の目標～見通しを持って、計画的に日々を過ごしてほしいと思います。

2学期終業式に、竹下会長をはじめとする前生徒会役員の熱いラストメッセージを受けましたが、高橋会長をはじめとする新生徒会役員の皆さんは、冬休み中の1月4日に登校し、半日のリーダー研修【下記参照】を行い、この3学期に臨んでいます。『挑戦～仲間と未来へ～』というスローガンのもと、安心・安全で充実感のある“三潯中で良かった”と言える学校づくりのために協力し着実に前に進んでいます。2024年、生徒会役員のリーダーシップのもと、今以上に勉強も部活も行事も楽しく有意義な「新三潯中」を皆さんで築き上げてほしいと思います。

では3学期、4月からの新たなステージを見据え、自分の夢・目標への挑戦、そして実現を図り、楽しく充実したサイコーの学校生活を送りましょう！終わります。

生徒会冬季リーダー研修会開催!!

新生徒会のリーダー研修会が、1/4(木)午後半日、本校 2-4 教室で行われました。参加者は新生徒会執行部 17名(三役、常任委員長)と関係職員で、内容は下記の通りです。生徒全員で同心協力の姿勢を持って創り上げる、安心・充実感に満ちた幸せで笑顔溢れる学校生活が大いに期待されます。



<目的>…三潯中学校のリーダーとしての自覚を持ち、リーダーとしての心構えや活動内容について考えることで、生徒会活動への意欲を高め、活動の活性化・効率化を図る。

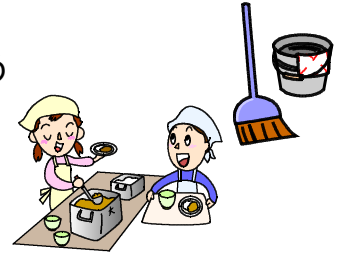
【研修1】…生徒会役員の心構えについて(講話を聞く)～優れたリーダーは“率先垂範”

【研修2】…活動方法と1年間の見通しについて～三潯中の良い点・問題点→改善点→目指す姿

【研修3】…3学期の生徒会活動～①12/27冬季交流会の報告 ②1/9全校集会 ③1/17新入生説明会

《代議員 & 常任委員～1月目標》

- 代議…代議員の仕事内容を確認し、スムーズに行えるようにしよう
- 生活…3分前行動を意識して、チャイム席を守ろう
- 学習…黒板をきれいに消し、気持ちよく授業を始めよう
- 文化…仕事内容を理解し、責任を持って行おう
- 整美…掃除を工夫して行おう
- 給食…準備を速くし、給食を食べる時間を増やそう
- 保体…準備体操をしっかりと行い、ケガのない安全な授業にしよう



1-2 平田葵さん「ミニ・ビブリアバトル in Kurume ～中高生編～」チャンプに！

12/23(土)、久留米市立中央図書館で行われた「ミニ・ビブリアバトル in Kurume ～中高生編～」に1-2 平田葵さんが出場し、11/29に行われた校内の大会に続き、紹介した『檸檬』（作：梶井基次郎）が見事“チャンプ本”に輝きました。この作品は、得体の知れないゆううつな心情やふといたずらな感情を、色彩豊かな事物や心象とともに詩的に描いた短編小説で、作者の代表的作品です。図書室入ってすぐの所に紹介されています。ぜひ1度読んでみてください。



＜ビブリアバトル＞…「知的書評合戦」とも呼ばれる本を利用したコミュニケーションゲーム。「本を通して人を知り人を通して本を知る」をモットーとし、勝敗ではなく、どれだけ面白い本の情報を得ることができ、読書を楽しめるかに重きを置いた活動。

“租税教室”実施～社会の仕組みへの学びを広げ深めよう！！

12/18(月)の2～5限目、3年生各教室で、税務署の方や税理士の方を講師として“租税教室”を行いました。内容は「税の意義(必要性)・役割(使われ方)」や「国の財政」等で、税金について正しい知識を習得し、安心して豊かに暮らせる社会を築いていくための素地を身につけるものであったと思われます。ここで、本日より前号で紹介～九州北部税理士会久留米支部長賞を受賞した、3-5 山口寧子さんの作文「数ある疑問と私」の一部【最終段落】を下記に紹介したいと思います。



3-5山口寧子さん「税の作文」表彰

人は必ず年をとる。そして私も働けなくなる時がいつか来る。足腰も弱くなり、自分一人での生活が困難になることがいつか来る。人間は一人ひとり違う考え方を持っている。だから、誰もが税金を快く払っているとは限らない。しかし、その税金のおかげで私は毎日充実した学校生活を送れている。また、遠い将来それに助けられることになると思う。そう考えると、税金とはみんなのため、また自分のためになっている大切なものなのだと感じた。

2月

＜主な学校行事等(予定)＞



- 2(金)…福岡地区私立一般入試(前期) 6(火)…公立推薦入試① 7(水)…公立推薦入試②
- 8(木)…筑後地区私立一般入試(後期)、地域学校協議会 15(木)・16(金)…第4回定期考査
- 20(火)…学校常任委員会 21(水)…PTA運営委員会

☆女子バレー部…12/27・28 第3回トホ 学生服中学校女子バレーボール大会
(第27回福岡大学招待中学校女子バレーボール大会)2位